

新横浜トンネルの軌道工事の施工状況

新綱島駅(仮称)より、新横浜トンネルに敷設するレールを投入しました。羽沢トンネルに引続き、新横浜トンネルにおいても軌道工事を開始します。



レール投入状況(新綱島駅開口部)



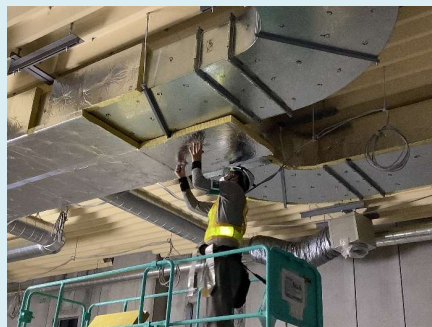
レール運搬状況(新横浜トンネル坑内)

新綱島駅(仮称)の設備工事の施工状況

新綱島駅(仮称)では、土木工事が進捗し、並行して設備工事を開始しております。機器室の壁や床等の建築工事やダクト等の機械工事を行っております。



機器室施工状況



ダクト施工状況

● お問い合わせ先

● 独立行政法人 鉄道建設・運輸施設整備支援機構 東京支社 総務課広報担当
〒105-0011
東京都港区芝公園2-4-1 (芝パークビル)
TEL 03-5403-8780
FAX 03-5403-8770
<http://www.jr-tt.go.jp/>

● 東急電鉄株式会社 東急お客さまセンター
〒150-8511
東京都渋谷区南平台町5-6
TEL 03-3477-0109
FAX 03-3477-6109
<http://www.tokyu.co.jp/railway/activity/network/>

● 相模鉄道株式会社 相鉄お客様センター
〒220-0004
横浜西区北幸2-9-14
TEL 045-319-2111
FAX 045-319-2191
<http://www.sotetsu.co.jp/>

事業の概要や工事の進捗状況など詳しい情報は以下のホームページをご覧ください
「都市鉄道利便増進事業
相鉄・JR直通線、相鉄・東急直通線」ホームページ
<http://www.chokutsusen.jp/>

第13号 令和3年9月 発行

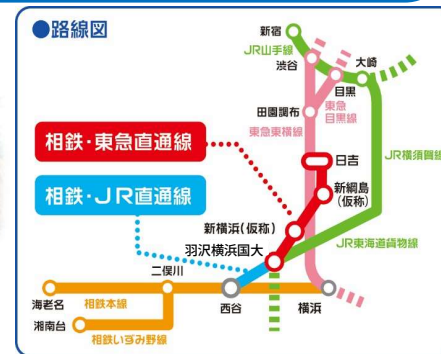
発行：鉄道・運輸機構 東京支社

神奈川東部方面線だより

〔相鉄・JR直通線 — 西谷駅～羽沢横浜国大駅間〕
〔相鉄・東急直通線 — 羽沢横浜国大駅～日吉駅間〕

「神奈川東部方面線」は、相鉄本線西谷駅から羽沢横浜国大駅で、JR東海道貨物線へ乗り入れる「相鉄・JR直通線」と、羽沢横浜国大駅から新横浜駅を経由し、東急東横線・目黒線日吉駅で東急線へ接続する「相鉄・東急直通線」を整備し、相鉄線とJR線、東急線との相互直通運転を行うものです。相鉄・JR直通線は皆様のご支援を賜り、令和元年11月30日に開業することができました。相鉄・東急直通線は令和4年度下期の開業を目指し、全区間で工事が最盛期を迎えています。

本事業は、都市鉄道等利便増進法に基づいた速達性向上事業として進めており、横浜市西部及び神奈川県中部と東京都心部との広域のかつ多様なネットワークの形成により、時間短縮、新幹線へのアクセス向上等、利便性の向上が図られるとともに地域の活性化等に寄与します。



新綱島駅(仮称)と綱島トンネル間の施工状況

新綱島駅終点方(日吉側)と綱島トンネルを結ぶ区間は、外周部に角形エレメントを用いた推進工法(角形鋼管を馬蹄形に配し連結してトンネルを構築する工法)を採用しており、同工法にてトンネル外周部を構築した後、内部の土砂を掘削します。

角形エレメントを用いた推進工法は完了し、現在はトンネル内部の土砂の掘削をしております。

同区間の掘削が完了することにより、新綱島駅と綱島トンネルが繋がります、相鉄・東急直通線が全線繋がることになります。

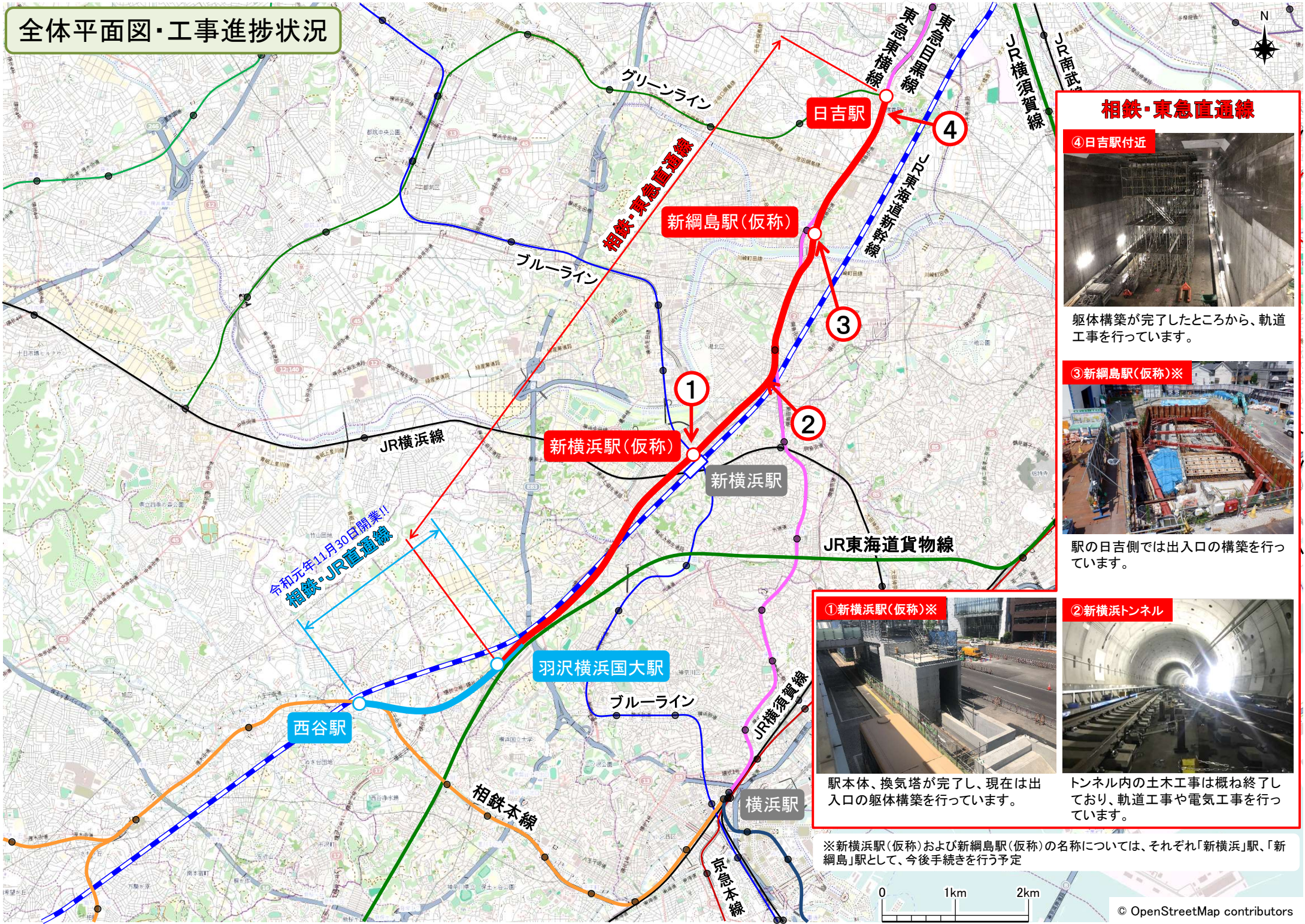


掘削状況(新綱島駅を望む)



掘削状況(日吉方を望む)

全体平面図・工事進捗状況



相鉄・東急直通線

④日吉駅付近



躯体構築が完了したところから、軌道工事を行っています。

③新綱島駅(仮称)※



駅の日吉側では出入口の構築を行っています。

①新横浜駅(仮称)※



駅本体、換気塔が完了し、現在は出入口の躯体構築を行っています。

②新横浜トンネル



トンネル内の土木工事は概ね終了しており、軌道工事や電気工事を行っています。

※新横浜駅(仮称)および新綱島駅(仮称)の名称については、それぞれ「新横浜」駅、「新綱島」駅として、今後手続きを行う予定